Contribution ID: **24** Type: **not specified**

機械学習を用いたトップクォークの識別開発

Monday 19 February 2024 22:00 (10 minutes)

機械学習を用いたトップクォーク識別ツールの開発を行った。これまでに、深層学習 (DNN) を用いて、特徴量ではなく、事象中の粒子の情報 (low-level data) を直接 DNN に入力して識別を行う手法を開発してきた。本研究では、先行研究 (ILC など) で開発した手法を、LHC 実験でのトップクォーク識別に適用し、性能を評価している。その現状について発表する。

Presenter: 大木賢祥 (大阪公立大学)

Session Classification: ポスターセッション（Poster Session）